



日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。  
今回は、「2019年春の年会」開催のお知らせです。

日本原子力学会「2019年春の年会」開催  
主な一般公開セッション（一部無料公開）のお知らせ  
3月20日～22日 茨城大学水戸キャンパス

期日： 2019年3月20日（水）～22日（金）  
場所： 茨城大学 水戸キャンパス（茨城県水戸市文京 2-1-1）  
アクセス： [https://store-confit.atlas.jp/aesj/aesj2019s/static/20190301110439637\\_ja.pdf](https://store-confit.atlas.jp/aesj/aesj2019s/static/20190301110439637_ja.pdf)  
主催： 一般社団法人日本原子力学会（<http://www.aesj.net>）

特別講演【無料公開】

1. 大強度陽子加速器で未来を加速する (J-PARC) 齊藤 直人  
(3月20日(水) 11:00～12:00, A会場) 座長(茨城大) 立花 章

合同セッション

1. 「シビアアクシデント時の核分裂生成物挙動」研究専門委員会, 核燃料部会, 水化学部会  
核分裂生成物と燃料デブリの比較—廃炉作業時の影響比較の観点より  
(3月21日(木) 13:00～14:30, D会場) 座長(東芝ESS) 高木 純一
- (1) 燃料デブリの基礎特性と事故時のふるまい (電中研) 中村 勤也  
(2) 核分裂生成物の基礎特性と事故時のふるまい (JAEA) 宮原 直哉  
(3) 廃炉作業時に想定される燃料デブリと核分裂生成物の挙動の比較 (JAEA) 逢坂 正彦  
(4) 廃炉作業時の放射性物質管理の留意事項 (東芝ESS) 高木 純一

委員会セッション

1. 理事会【社会・環境部会共催】  
原子力防災の現状と課題  
(3月21日(木) 13:00～15:00, I会場) 座長(関西大) 土田 昭司
- (1) 開会挨拶 (会長) 駒野 康男  
(2) 原子力防災の現状(仕組み)について (内閣府) 荒木 真一  
(3) 広域避難計画策定における課題について (茨城県) 土信田 法男  
(4) 被災者支援から見てきた原子力防災の課題 (茨城大) 原口 弥生  
(5) 総合討論
2. 広報情報委員会  
日本原子力学会としての社会への情報発信のあり方  
(3月21日(木) 13:00～14:30, H会場) 座長(原環セ) 布目 礼子
- (1) ポジションステートメントの再編と方向性 (JAEA) 山本 隆一  
(2) プレスリリースの役割と実施方針 (電中研) 佐賀井 美都  
(3) チーム110の活動について (原環セ) 布目 礼子
3. 標準委員会  
原子力施設の廃止措置の安全の考え方と標準への展開  
(3月20日(水) 13:00～14:30, I会場) 座長(東大) 岡本 孝司
- (1) 廃止措置の安全の考え方 (東大) 岡本 孝司  
(2) 廃止措置の安全原則 (工ネ総研) 田中 健一  
(3) パネルディスカッション (東大) 岡本 孝司, (工ネ総研) 田中 健一



#### 4. 倫理委員会

起き続ける品質不正問題と倫理—原子力界として学ぶべき課題—

(3月22日(金) 13:00 ~ 14:30, M会場) 座長 (JAEA) 大場 恭子

- (1) 最近の品質不正問題に関わる考察と倫理 原子力学会倫理規程次回改定に向けた論点など (原電) 神谷 昌伸
- (2) 組織の文化とあるべき対応 1F事故を経て原子力界は進歩したのか (朝日新聞) 奥山 俊宏

#### 5. 福島第一原子力発電所廃炉検討委員会

福島第一原子力発電所廃炉検討委員会「廃炉に向けた技術開発の現状」

(3月20日(水) 13:00 ~ 14:30, A会場) 座長 (東大) 関村 直人

- (1) 公開シンポジウム報告 (東海大) 浅沼 徳子
- (2) 福島第一原子力発電所建屋内での3次元放射線イメージング技術の開発 (JAEA) 佐藤 優樹
- (3) デブリ形成に影響を与える制御棒崩落挙動解明に係る現状 (JAEA) 山崎 幸春
- (4) IRIDの研究開発の概況 (IRID) 高守 謙郎
- (5) 総括・廃炉検討委員会の取り組み (法政大) 宮野 廣

#### 6. フェロー企画運営小委員会

第11回 フェローの集い

(3月21日(木) 13:00 ~ 14:30, M会場) 座長 (フェロー企画小委員委員長) 横溝 英明

- (1) 原子力研究開発における目標設定と実践 2,3の例 (元JAEA) 齋藤 伸三

### 総合講演・報告

#### 1. 東京大学弥生研究会

レーザーの特長を利用した研究開発 III

(3月20日(水) 13:00~14:30, G会場) 座長 (東大) 長谷川 秀一

- (1) レーザー誘起ブレイクダウン分光を用いた電力設備診断技術 (東大) 藤井 隆
- (2) レーザー加工時に発生するエアロゾルに関する理論的解析 (レーザー総研) 古河 裕之
- (3) レーザー共鳴イオン化および吸収分光と用いた微量放射性核種分析法の開発 (名大) 富田 英生

#### 2. 「水素安全対策高度化」特別専門委員会

「水素安全対策高度化」特別専門委員会報告 原子力における水素安全対策の向上に向けて

(3月22日(金) 13:00~14:30, I会場) 座長 (東京都市大) 村松 健

- (1) 「水素安全対策高度化」特別専門委員会の活動報告 (東京都市大) 村松 健
- (2) 水素挙動統合解析システム整備 —CFD解析システムの役割と活用・整備の進め方 (MHI) 福田 龍
- (3) 水素挙動統合解析システム整備 進捗状況 水素燃焼挙動の照合解析 (三菱総研) 松本 昌昭
- (4) 水素挙動統合解析システム整備 進捗状況 水素拡散混合挙動の照合解析、統合システムの構築 (JAEA) 寺田 敦彦

※その他のセッションについては、当学会「2019春の年会」HPをご覧ください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/aesj2019s/top>

### 年会を取材される報道機関の皆様へ

本年会の取材をご希望の際は、以下の手順でお手続きをお願いいたします。

1. 年会総受付(図書館1階)へお越しいただき、受付担当者へ名刺をお渡しください。
2. 「取材申込用紙」に氏名・社名、取材を希望されるすべてのセッション名(または会場名)をご記入ください。
3. 「報道関係者」の名札をお渡ししますので、名札を必ず付けて、取材希望セッション会場へお入りください。
4. 会場へ入られましたら、取材を開始する前に、当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。また、同会場で複数のセッションを取材する場合は、その都度当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。  
個別の講演・発表として取材される際は、必ず各講師・登壇者および座長へ取材の許可を得てください。  
会場内では、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。
5. 取材が終了されましたら、総受付へ名札を返却してください。

ご協力をよろしくお願いいたします。